

早期の築堤等で再度発生した豪雨による浸水を防止

被害状況と対策内容

効果

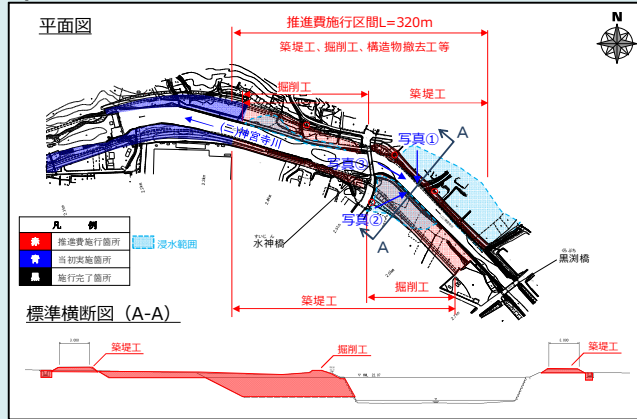
- 平成29年6月21日に発生した豪雨（208mm/日、47mm/時）により溢水し、床下1戸を含む2haの**浸水被害が発生**。
- 推進費を活用して緊急的に**築堤や掘削工を実施**。

- 平成30年7月豪雨（158mm/日、35mm/時）に見舞われたが、**右岸側の築堤工事は完了しており、背後の家屋浸水を防止**。

みよこだ がわ じんぐう じ がわ はままつ  
 (地区名) 都田川水系神宮寺川 (静岡県浜松市)  
 (事業名) 河川改修事業  
 (事業実施主体) 静岡県  
 (事業費: 1億円(国費0.5億円))

【対策内容】

- 築堤 L=600m
- 掘削工 V=5,500m<sup>3</sup>
- 構造物撤去工 1式



平成30年7月豪雨により増水



- ・ **早期の対策が効果を発揮**し、浸水を防ぐ。
- ・ 地域住民からは、「河幅が広がって洪水時の安心感が増した。引き続き、その他の関連する工事もお願いしたい。」との声。

対策前



対策後

